

平成29年度の市民協働推進委員会での検討事項

資料4

回	時期	テーマ	具体的な内容
第1回	6月上旬	協働推進計画の進捗管理と検証・評価方法の検討	
	5月	「若い世代のまちづくりへの参加を促進するには」Aチーム打ち合わせ	
	6月中旬 ～下旬	「若い世代のまちづくりへの参加を促進するには」Aチームの事業開催	
第2回	8月下旬	1 わがまち協働大賞について 2 協働推進計画の進捗管理と検証・評価方法の検討	・第1次選考 ・ヒアリングの実施について
	9月中旬 ～下旬	わがまち協働大賞ヒアリング (5～10団体)	委員2人～4人がチームをつくり事務局と大賞候補の現場ヒアリング
第3回	10月下旬	1 わがまち協働大賞選考 2 協働推進計画の進捗管理と検証・評価方法の検討	・最終選考 ・表彰式について
	12月上旬	市民活動交流推進会 「わくわくこらぼ村」で委員会の活動展示とわがまち協働大賞表彰式	・ブース展示 ・表彰式
第4回	12月中旬	協働推進計画の進捗管理と検証・評価	
第5回	2月下旬	協働推進計画の進捗管理と検証・評価 今後の取組について	協働施策の進捗管理と検証・評価

今後の検討事項

市民協働推進計画に掲げられた事項

- 1 市民と行政の協働研修の実施・・・地域創生講座や協働ラウンドテーブルなどを通して地域課題に対して共に考え、学ぶ場・機会を検討
- 2 協働マニュアルの作成・・・協働ラウンドテーブルのしくみづくりの中でルール等を検討

今後協働推進委員会で議論していくテーマ

大きなテーマ 「協働を進めていくために今後必要な取り組みは？」

- 1 協働型の取組を増やすには(H30～)
課題 行政と市民が協働すればもっと効果的な事業があると考えられるが、お互いの情報不足のため協働で事業をしようとする意識につながらない。
- 2 協働を広める・進めるための体制はどうすれば良いか(H30～)
課題 市民協働推進委員会・協働ラウンドテーブル・地域担当職員制度などを有機的に組み合わせて市民参画や合意形成を図り、協働によるまちづくりを進めるにはどのようにすればよいか検討する必要がある。